



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第76号

2009年7月

発行：CTF松阪

CTF 松阪役員新体制にて稼働

CTF 松阪の役員の任期が平成 21 年 5 月 31 日で満了するため、5 月 16 日の通常総会にて新役員が選任されました。

6 月 1 日に理事会を開催し、会長、副会長を選出、新体制で稼働を始めました。

新役員は次の各氏です。(任期は 2 年間)

☆理事

川口保美(会長)、岩崎 理(副会長)、岡野 宏(副会長)、河原洋紀、櫛田壽一、
小林英二、阪口 勇、春多 常、伊藤義徳、山田則男

☆監事

三田 守

障害者対象夏季パソコン講座のご案内

CTF 松阪では今年も夏季パソコン講座を開催します。日程は次の 3 コースで、会場は松阪市障害者福祉センター(松阪市殿町)、時間は各日とも午前 9 時 30 分から 12 時までです。

8 月コース (3 日、10 日、17 日、24 日) 作って楽しむパソコン講座

9 月コース (7 日、14 日、28 日) ワード応用講座

10 月コース (5 日、19 日、26 日) サポート従事者スキルアップ講座

各講座の詳細については現在検討中です。

7 月中に募集を開始しますので、受講を希望される方は申し込んでください。

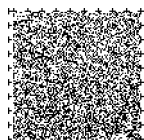


皆さんはもうすでに経験された方もあるともあると思いますが、Excel が「計算が苦手」ということをご存じでしょうか？

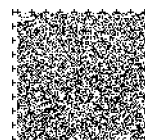
表計算ソフトが計算ミスをするなんて、信じられないことですが、実際に Excel は、「小数」の計算において間違った答えを出すことがあります。

例えば「=4.3-4.2」をセルに記入した計算結果は 0.1 と表示されますが、これを小数点 20 桁表示すると 0.09999... と表示されます。これはパソコンが数値計算する仕組みそのものに由来する現象で、「演算誤差」や「丸め誤差」などと呼ばれています。

「コンピューターなら正確だ」と信じていると小数計算で思わぬ失敗をします。このような「演算誤差」の対策にはいろいろなノウハウがありますので一度試してください。 UP



今月号は文字数が多いので、第 1 ページと第 2 ページ、第 4 ページに SP コードを 2 個ずつ付けてあります。第 1 ページと第 2 ページ、第 4 ページでは、先に左下の SP コードを、次に右下の S コードを読んでください。





今すぐ体験できるプログラミング (2)

プログラムは詰まるところ、自分の思い通りに動きさえすればいいのです。理屈は一切知らなくても、パソコンを思い通りに動かすことができれば、それで全く問題はありません。

ではさっそくプログラミングを体感して見ましょう。皆さんのパソコンには Web ブラウザ (Internet Explorer 等)が入っていますね。それともう一つ、プログラムを作るために Windows 付属の「メモ帳」を使用します。

Web ブラウザはプログラムを実行するための強力な手段でもあるのです。Web ブラウザには JavaScript (ジャバスクリプト) と呼ぶ言語で書いたプログラムを実行する機能が備わっているのです。

それでは、自分の名前をパソコンの画面上に表示させてみましょう。まず Web ブラウザを開きます。そして「アドレスバー」に以下のような文字列を書き込みます。

javascript:alert("あなたの名前");

“あなたの名前”の部分には、自分の名前や好きなアイドルの名前等を書き込んでください。前後をダブルクォート(”)でくくる必要があることに注意してください。名前以外はすべて半角文字で入力する必要があります。

ここで t と a の間はコロン記号(:)、最後の 1 文字はセミコロン記号(;)と微妙に違うことに注意してください。通常の日本語キーボード(109 キーボード)の場合、「Shift キーを押さずに」プラス記号を押して出るのがセミコロン記号、「Shift キーを押さずに」アスタリスク記号を押して出るのがコロン記号です。これらは似ていますが全く違う記号なので、間違えると正常に動きません。

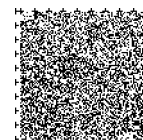
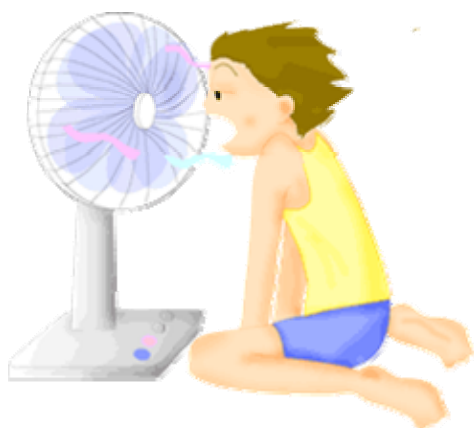
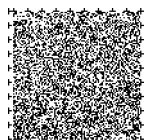
図1のように最後のセミコロン記号まで正しく書くことができましたか？

それでは「間違いなく動いてくれ」と祈りつつ Enter キーを押しましょう。小さなウィンドウがポップアップして書き込んだ名前が表示されれば成功です。[OK]をクリックすると、このウィンドウを閉じることができます。



図1 アドレスバーに「javascript:alert("CTF松阪");」と入力後、Enter

つづく



活動報告

【6月】

- 理事会 (1日)
- 障害者対象個人向けパソコン講座
(2日、9日、16日、23日)
- 障害者宅訪問 IT サポート
(3日、10日、17日、18日)



活動予定

【7月】

- 障害者対象個人向けパソコン講座
7日、14日、21日、28日
各 9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて

七夕祭りでIT支援

松阪七夕まつりは、8月1日に大橋から魚町橋にかけての阪内川河畔で開催されます。

CTF松阪では今年もこの地域行事に参加して、デジカメ写真の撮影・プリントなどIT分野で支援します。

暑い夏、夕涼みを兼ねてお出かけください、そしてCTFのブースでお手伝いもよろしくお願いいたします。



まつさか歴史街道

和歌山街道 (3) 飯高町赤桶から高見峠まで

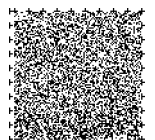
飯高町赤桶(あこう)には水屋神社があり、この神社西方にある「関伽桶(あかおけ)の井」から汲み上げたご神水を、毎年春日大社に奉納する「お水送り神事」が行われている。この神事の歴史は古く、西暦859年から始まり1577年の兵乱で途絶えていたが2002年に425年ぶりに復活された。

奈良県境の高見峠の手前には宿場町・波瀬があり、紀州藩の参勤交代路の本陣であった建物が現在も保存されている。そしてこの旧本陣には、明治維新により江戸から国元の和歌山に帰ることとなった紀州侯の奥方たちが一泊され、当時19歳の奥方倫宮(みちのみや)様が使われた桶風呂が残されているという。

(写真は、波瀬本陣跡付近の町並み)



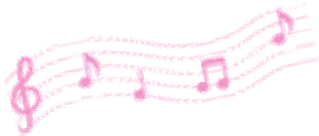
次号につづく



今月は、5月16日に開催された通常総会で承認され、6月1日から新しく理事に就任されご活躍のN. Y. 様からご投稿いただきました。

74

歌



N. Y.

三年ほど前から先生について歌（カラオケ）を習い始めました。習い始めた動機は単純なもので、小さい時から「限りなく音痴に近い」と自分で思い込んでいたため、人前で歌など歌ったことがなかったのです。何年か前に高校時代の友達数人とスナックへ行った時、友達が楽しそうに歌っているのを見て、「1曲でもいいから人前で歌えるようになりたいなあ」という願望・夢を持ったのですが、その時はやはり聞き役に回って1曲も歌いませんでした。

定年になって松阪へ引っ越してきたのを機に先生を紹介してもらって習い始めた訳です。「歌は10年」と云われるそうで、ちょっとやそつではうまくなりません、「焦らず、諦めず」という精神で練習していけば、少しずつでも上達してゆくものと気長にやっています。

去年の初めから先生を替えて、ボイストレーニングの先生に腹式呼吸でお腹を使って声を出す方法を習っています。仰向けになって5kgの重しを腹の上に置いて発声練習をします。こういう風に練習していると、うまくなくても大勢の人前で歌いたくなってきて、一年くらい前から、津のリージョンプラザや松阪のコミュセンその他へも10回くらい出場するようになりました。ステージに上がる前にはすごく緊張しますが、出てしまうと逃げ出す訳にもいかないので覚悟を決めて歌います。審査・採点される訳でもないので所詮、自己満足ですね。腹から声を出すので健康にも良いですよ。皆さんもトライしてみませんか？



編集後記

今年も、松阪七夕祭りが8月1日（土）に開催されます。天の川ならぬ阪内川で皆様のお越しをお待ちしています。



CTF 通信第 76 号

2009年（平成21年）7月発行

発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

